

【技術・家庭（家庭分野）】

1 採択教科用図書

- 開隆堂

2 採択理由

（１）開隆堂は、各学年の目標、内容、学習指導要領の趣旨を踏まえて、次のような編集がなされている。

- 章の初めに、「わたしの興味・関心」というページを設け、生活の中から問題を見出せるよう工夫するとともに、各単元を「本文」「ふり返し」「生活にいかそう」「学習のまとめ」で構成するなど、よりよい生活の実現に向けて、生活を工夫し想像する力を育むことのできる構成・配列の工夫が見られる。
- 様々な場面において、写真や資料をもとに、話合いが展開できるような「話し合ってみよう」を設け、実践的・体験的な活動を通して学習することができるような工夫が見られる。また、思考力・判断力・表現力等を育成するために、単元を通して考えることができるように小単元の初めの発問コーナーや「生活の課題と実践の進め方」「実践のまとめ方」のページがあるなどの工夫が見られる。
- 各章の扉となる「わたしの興味・関心」では、見開きを使って実物大写真を掲載し、視覚からも学習の動機付けが図れるような工夫が見られるほか、QRコードが小題材内に掲載してあり動画等を視聴して学習を進められるよう工夫されている。

（２）開隆堂は以下の点で、特に本地区の実態に合致していると言える。

- 本地区は、免許外で指導している教員が多いが、大きな写真が順番に示してあり専門外の教員でも指導がしやすい工夫がみられる。
- 親になったときの乳幼児とのかかわりが本地区においても課題であるが、子どもの表情の写真等を掲載し、子どもをどのように見守っていくかということが指導しやすい。
- 郷土料理などの文化資料を掲載したり、バリアフリーやハザードマップづくりなど生活課題を提示したりするなどの工夫がみられる。

日向市教育委員会においては、北部採択地区協議会での「研究資料」及び専門委員の報告に対する質疑・応答後の選定結果を参考に、教育委員による協議がなされ、開隆堂の教科用図書が最適であるとして採択した。